

水をぶどう酒に（カナの婚礼の奇跡）Water Into Wine, December 23 360/374 This Day With God 1979
<https://m.egwwritings.org/en/book/149.2725#2726>

This beginning of miracles did Jesus in Cana of Galilee, and manifested forth his glory. John 2:11.

イエスは、この最初のしるしをガリラヤのカナで行って、その栄光を現された。それで、弟子たちはイエスを信じた。ヨハネ 2:11（聖書協会共同訳）

When the time had fully come, the miracle wrought by Christ was recognized. As soon as the ruler of the feast put the goblet to his lips and tasted the wine, he looked up with glad surprise. The wine was superior to any he had ever before drunk. And it was **unfermented wine**. He said to the bridegroom, “Every man at the beginning doth set forth good wine; and when men have well drunk, then that which is worse: but thou hast kept the good wine until now” (verse 10).

時が満ちると、キリストによってなされた奇跡ははっきりと現れました。宴会の世話役が杯を唇に運び、ぶどう酒を味わった途端、彼は喜びに満ちた驚きの表情で顔を上げました。そのぶどう酒は、これまで彼が飲んだどのぶどう酒よりも優っていました。そして、それは**発酵していないぶどう酒**でした。彼は花婿に言いました。「人は、最初には良いぶどう酒を出し、客が十分に飲んだ後で、質の劣るものを出すものです。しかし、あなたは今まで良いぶどう酒を取っておかれたのですね」(10 節→ヨ聖書協会共同訳：言った。「誰でも初めに良いぶどう酒（→οἶνος オイノス=発酵したぶどう酒）を出し、酔いが回った [→μεθύω メスウオ=酔う、十分に飲む]頃に劣ったものをするのですが、あなたは良いぶどう酒を今まで取っておかれました」)。

Christ did not approach the jars, or touch the water; He simply looked upon the water, and it became **the pure juice of the grape**, clarified and refined. What effect did this miracle have?—“His disciples believed on him” (verse 11).... By this miracle Christ also gave evidence of His mercy and compassion. He showed that He had regard for the necessities of those who followed Him to hear His words of knowledge and wisdom.

—Manuscript 79, December 23, 1900, diary.

キリストは水がめに近づかれず、触れることもされませんでした。ただ水を見られただけで、その水は**純粋なぶどうのジュース**となり、澄まされ、洗練されたものとなりました。この奇跡はどのような効果をもたらしたでしょうか。——「弟子たちはイエスを信じたのです」(11 節).....この奇跡を通して、キリストはご自身の憐れみと慈愛の証しも示されました。すなわち、御言葉の知恵と理解を聞くために従った者たちの必要に対して、心を向けておられることを示されたのです。

—原稿 79 号、1900 年 12 月 23 日、日記

出典:This Day With God Water Into Wine, December 23 360/374
<https://m.egwwritings.org/en/book/149.2725#2726>

ペテロやザアカイの心を変えたイエスさまの“愛のまなざし”的力について、大変興味深いことが証の書に記されています。カナの婚礼で、キリストが水をぶどう酒に変えたという一番最初の奇跡は良く知られています（ヨハネ 2:1～11）。その出来事についてホワイト夫人は、「キリストは水がめに近づいたり、触れるともされなかつた。ただ水を見ただけで、その水は**純粋なぶどうのジュース**に変えられた」と書かれています（This Day with God 366→360 頁）。つまり、キリストが水を見られただけで、奇跡は起こったのです。それと同じように、ペテロやザアカイに投げかけたキリストの“愛のまなざし”は、彼らの堅い心を打ち碎き、罪から離れて捨てるという悔い改めをもたらしたのです。そして罪深い心を、清い心に変えてしまうという素晴らしい奇跡を起こしました。それほどに、イエスさまの“愛のまなざし”には、偉大な力が秘められているのです。

出典：聖書研究ミシガン いかに救われるか

聖書全体の記述から言っても、個人的には、ここで登場する「ぶどう酒」は、お酒（アルコール飲料）です。エレン・G・ホワイトは単に「お酒ではない」と言いたかったのではなく、イエスの奇跡の靈的意味（→①水はイエスの死に靈的に参加するバプテスマー洗礼で水に沈むのは、イエスと共に「罪の力から死ぬ」ことを、水から上がるのは、イエスと共に「新しい命を生きる」ことを表す→②ぶどう酒は世の罪のために流される主の血潮をあらわす）と、神の祝福の清さ・純粋さを示すために敢えて「ぶどうジュース」と表現している、と理解できます。キリスト者等が絶対的に注意しなければならない点は、教団や教会等の教理（教え）や都合に合わせるために、聖書の教えや解釈を勝手に変えてしまうことです。聖書は人知を超えた無限の神様の言葉ですから、有限なる人間の考え方や都合で曲げることは決して許されません。

他、参考：各時代の希望 第 15 章 婚宴の席で